

5月30日 『ごみゼロの日』

“ごみゼロの日”とは、「ご(5)み(3)ゼロ(0)」の語呂合わせから毎年5月30日に日本で美化活動とともにごみの減量化と再資源化を促す啓発活動を実施するための記念日です。

1人1人がちょっとした工夫をするだけでごみの量は少なくなります。まず身近なところから始め、ごみの量を減らしましょう。

◆生ごみを減らす工夫

① 食材を計画的に使いきる。

→生ごみの約1割は手付かず食品です。賞味・消費期限を確認し食材を使いきるようにしましょう。

② 買いすぎ、作りすぎをせず、食べ物を残さないようにする。

→冷蔵庫にレシートを貼って使った食材は消していくと買い過ぎをセーブできます。

③ しっかりと水を切る。

→生ごみの約8割は水分です。生ごみの水気を切ると悪臭や腐敗防止効果があります。

例) ・野菜くずなどは食品トレイなどにのせ少し乾かしてから捨てる。

・ティーバッグはしっかりと絞ってから捨てる。



 **ウオクニ株式会社**
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。